

一般財団法人 全日本ろうあ連盟
理事長 石野 富志三郎 様

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

会長 橋本 聖子
(公印省略)

東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー
セレブレーションへの手話通訳者の配置について (回答)

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、ご理解とご協力を頂いてい
ますことに深く感謝申し上げます。

さて、3月25日に福島県Ｊヴィレッジにおいて開催したオリンピック聖火リレーグラ
ンドスタートの式典においては、組織委員会において手話通訳者を配置しておらず、関係
の皆様にご不便とご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。

現在、オリンピック聖火リレーが進行している中ではありますが、今後、各都道府県で
実施されるオリンピック聖火リレーのセレブレーションにおいては、各都道府県の協力を
得て、各都道府県聴覚障害者協会等と協議の上、手話通訳者を配置したいと考えています。
また、ゴール地点すなわち、開会式につきましては、既に、手話通訳者を配置することと
しています。

パラリンピック聖火リレーにつきましては、47都道府県の火を一つにする東京での集
火式をはじめ、東京都で実施するセレブレーションにおいて、手話通訳者を配置します。

組織委員会は、これからも社会の様々なご意見・ご要望に耳を傾け、できる限りそれら
を取り入れて「多様性と調和」に配慮した大会運営を目指してまいりますので、引き続き
よろしくお願い申し上げます。

以 上